

# 総社 岡山県神社庁 神社検索システム

## 由緒

当社は光仁天皇宝亀2年(771)の勸請に係る無辺の古社である。備前国奥津高郡元長田荘の崇祀総氏神として、1200余年間、皇室官民の等しく崇敬尊神する社である。後冷泉天皇天喜年間(1053~58)、加茂郷内鎮座の式内外の古社8社を相殿に配祀して最荘厳盛大、県下稀有の備前加茂大祭を創始し、現在に至っている。

弘安4年の国難に当たり当社社頭に燈籠一基が献進され蒙古降伏の祈願が行われた。(この石燈籠は県下最古の八角燈籠である。)また、貞治4年藤原経明銘の石造り地藏菩薩立像の造立等は、かつての神仏混淆の歴史を物語っている。永正年間虎倉城主伊賀久隆が社殿を再建したが、伊賀氏滅亡と共に荒廃する。寛文9年、岡山藩主池田光政が社殿・末社に至るまで造営し、更に神領の寄進(高石)、神職任命等を行った。

明治40年神饌幣帛料共進神社に指定され、昭和14年12月郷社となる。平成2年台風で本殿が半壊したが、解体修復工事が行われ、同4年5月復元する。平成6年総社宮前に「お祭り会館」が建立される。例年10月20日(平成元年10月から10月第3日曜日)執行の当社の大祭は、古くから備前加茂大祭と称し、岡山県下三大祭の1つである。大祭の起源は天喜年間、郷内悪疫消除の報賽渡御式に始める。祭は加茂郷内鎮座の8神社の神輿を奉じ総社宮に集まる寄宮祭で、950年の歴史を伝える。

前の写真へ次

## 基本情報

神社コード 06047

神社名 総社(ソウジャ)

通称名 備前加茂総社宮

旧社格 郷社

鎮座地 〒709-2333 加賀郡吉備中央町加茂市場1567

電話番号

FAX番号

駐車場 有 30台

御祭神 大己貴命, 天照皇大神

御神徳 五穀豊穰, 疫病除け, 開運

主な祭典 10月第3日曜日: 備前加茂大祭  
4月15日に近い日曜日: 祈年祭  
12月15日に近い日曜日: 新嘗祭

宮司宅電話 0867-35-0114

URL

e-mail

**特記事項** 備前加茂大祭(岡山県指定重要無形民俗文化財)  
総社の社叢(岡山県指定天然記念物)  
石造地藏菩薩立像・八角石燈籠(岡山県指定文化財)

**氏子地域** 加賀郡吉備中央町(加茂市場元兼、町、大高下(町のみ)、加茂市場日名)

**交通アクセス**

加茂川町役場から西へ7km 加茂川中学校から西へ500m

**神事一覧**

虫送祭	祭礼日時: 7月最終日曜日8時	文化財指定: 無	<a href="#">神事詳細</a>
神輿行事	祭礼日時: 10月第3日曜日3時	文化財指定: 県文化財	<a href="#">神事詳細</a>

[検索画面に戻る](#)

